



南部町立南部中学校 学校だより 第20号

# 千一ム南部中

令和4年2月8日(火)  
校長 望月和彦

## 祈る！希望進路実現

「1月は行く 2月は逃げる 3月は去る」とよく言われますが、1月11日の3学期始業式からすでに1ヶ月が経とうとしています。卒業式は3月10日に予定されているので、カレンダーで数えてみると、3年生が登校する日は今日を含めて21日となりました。3年生にとって中学校生活や義務教育も最後のまとめの期間です。中学校生活でやり残したことがないように、ともに過ごした仲間と充実した21日間にしてもらいたいと思います。そして、何よりもそれぞれの進路希望実現を全力で目指してください。1月半ばからすでに山梨県の私立高校入試が始まり、2月3・4日には、山梨県の公立高校前期入試と静岡県の私立高校入試が終わりました。「緊張したけど、全力を出し切りました」と何人かの生徒が受験の報告をしてくれました。これからも私立高校入試が続き、3月3・4日には山梨県の公立高校後期入試と静岡県の公立高校入試が予定されています。これから受験を控えた3年生は入試に向けて精一杯努力していますし、受験を終えた3年生も「全員で笑顔の春を迎えよう」と団体戦のような雰囲気をつくっています。そして、1・2年生も3年生が受験に集中できるように気を配って生活しており、全校を上げて新型コロナウイルス対策も強化して、3年生が万全の体制で受験に臨めるように取り組んでいるところです。立春を過ぎても、まだまだ厳しい寒さが続きますが、47名の3年生全員が希望に溢れる春を迎えられるよう全校で応援しています。

## 生徒会の活動スタート

1月19日の朝、生徒会本部役員（生徒会事務局）の認証式と役員引き継ぎ式を行いました。佐野遥斗生徒会長をはじめ8名の旧生徒会役員は、生徒会目標「仲間を生かし 仲間にかされる学校」スローガン「“頑張る”を支える」のもと、コロナ禍の中でできることを考え素晴らしい生徒会活動を展開してくれました。心から拍手を送りたいと思います。そして、新たな生徒会のリーダーとなったのは次の8名です。

生徒会が今までの先輩たちが創り上げてきた南中文化を継承しながらも、「気づき・考え・行動 そして感動」という本校の実践理念のもと、どんな新しい生徒会活動を創り上げていくか今からとても楽しみです。

生徒会長：	芦川圭澄さん
副会長：	依田大輝さん、鈴木湊羅さん
書記：	柿島瑛心さん、石原あゆみさん
総務：	遠藤夏奈さん
議長：	佐野結菜さん、遠藤爽さん



そして現在、すでに生徒会最初の行事である「3年生を送る会（三送会）」の取り組みが始まっています。感染症が拡大する中で、今まで通りの3年生を送る会はできません。こうした状況下で、何が

できるのか。どうすればできるのか。生徒会役員は生徒たちは冬休み中から話し合いを続け、1月半ばには内容や取り組み計画が立案されました。1月20日の第1回実行委員会を受けて、招待状・記念品・スライド・応援の4つの部門の取り組みも始まりました。そして、2月1日には3年生を送る会に向けての「決起集会」が行われました。



例年は体育館で行うのですが、今回はコロナ対策としてリモートで各教室をつないでの集会でした。三送会の目的と目標、今年度のテーマと内容、活動をする上での組織と取り組み計画が確認され、事務局

やそれぞれの部門の責任者から目標と仕事内容が説明され、1・2年生全員で意識を高める集会になりました。今後も感染症の状況によっては内容を変更しなければならないことも考えられます。これまでの行事と同様に、「大切なのは結果以上に取り組みの過程であること」を忘れずに、1・2年生が総力を結集して、3年生に感謝の気持ちを伝えられる会になることを期待しています。

## SOSの出し方・受け止め方

厚生労働省の全国家庭児童調査では「不安や悩みがあると答えた中学生の割合は、82.1%」という結果が出ています。不安や悩み事の種類の「勉強・進路」「顔や体型」「自分の性格」「学校生活」「友だちや異性」など様々です。そうした時に、自分なりの解消方法がある場合は良いのですが、解消方法を見つけれずに不安や悩みが強くなると心や身体に変調が表れることがあります。そうしたときにどう対処すれば良いのでしょうか。文部科学省のホームページに「SOSの出し方に関する教育を推進するための指導資料【自分を大切にしよう 中等編】」という動画があります。1月の発育測定で余った時間を利用して、その動画を学年ごと視聴しました。その動画は「自分に耐えられない不安や悩みがある場合は、勇気を持って何人かの大人に相談してみましよう（SOSを出そう）」と伝えていました。信頼して相談できる大人の例として、家族、地域の人、保健師、学級担任、養護教諭、部活動顧問、スクールカウンセラーなどを挙げていました。また、様々な相談機関があることも紹介していました。本校の生徒たちの多くも、大きさに違いはありますが不安や悩みを抱えていると思います。生徒たちには、自分で対処できないと感じたら勇気を持って誰かに相談して欲しいと思いますし、相談された私たち教職員、ご家族など大人は真剣に話を聞いて一緒に考えてやらなければならないと改めて強く思いました。文科省のサイトに掲載されていたSOSを出したり、受け止めたりする際に参考となる言葉を紹介します。



	言い出しにくい時の言葉例	悩み事などを打ち明ける時の言葉例
SOSを出す時	<ul style="list-style-type: none"> <li>あの…、ちょっとよろしいですか。</li> <li>あの…、少し話をしてもいいでしょうか。</li> <li>あの…、少し話（相談）したいことがあるのですが。</li> <li>あの…、少しだけ話を聞いてもらってもいいですか。</li> <li>あの…、今、お忙しいですか。少し時間はありますか。</li> <li>あの…、ちょっと、今、少しだけ時間をもらってもいいですか。</li> <li>あの…、相談したいことがあるのですが、後で、少し時間をつくってもらってもいいですか。</li> <li>あの…、今度、少し時間をつくってもらえるとうれしいのですが。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本当は、もっと早く相談したかったのですが、</li> <li>自分が、今、どうすればいいかわからなくて、</li> <li>ちょっと話づらいことなのですが、</li> <li>驚かないで聞いてもらえますか</li> <li>もしかしたら、びっくりするかもしれませんが、</li> <li>まだ、誰にも話してないのですが、</li> <li>うまく話せるかどうか自信がないのですが、</li> <li>何から話せばいいのか、わかりませんが、</li> <li>実は…、</li> </ul>

	気にかかる様子が見られた時の言葉例	相手の思いを受け止める時の言葉例	言っではいけない言葉例
SOSを受け止める時	<ul style="list-style-type: none"> <li>どうしましたか？</li> <li>どうしたの？何か辛そうだけど</li> <li>なんか元気ないけど大丈夫？</li> <li>何か悩んでいる？よかったら話して</li> <li>何か力になれることはない？</li> <li>何か悩み事があるんじゃない？</li> <li>もしよかったら、心配なことを話してくださいませんか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>辛かったですね</li> <li>大変でしたね</li> <li>よく耐えてきましたね</li> <li>今までよく頑張ってきましたね</li> <li>よく話してくれましたね</li> <li>あなたのことが心配</li> <li>力になりたい</li> <li>私にできることはある？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>頑張れ</li> <li>命を粗末にするな</li> <li>逃げてはダメだ</li> <li>そのうちどうにかなるよ</li> <li>ご両親や友達が悲しむよ</li> <li>そんなこと考えちゃダメ</li> </ul>

## 日本の伝統文化「箏曲」を学ぶ

1月18・19日、1年生がクラスごとに箏曲を学習しました。今年度も楮根にお住まいの若林卓子先生がゲストティーチャーとして指導してくださいました。各クラス合計4時間の授業でしたが、皆真剣に、箏の音色を楽しみながら学習していました。最後の授業では、全員で「さくら」を合奏できるようになるまで上達できました。卓子先生から「生徒たちが素直で真面目に取り組むので、驚くほど上達がはやかったです。」とお褒めの言葉もいただきました。日本の伝統文化を学ぶ大切な機会になりました。

